

本プログラムを通じて、実際の企業データを用いた演習・グループワーク・成果発表を通じて、BIツールによるデータの可視化、データ分析による課題発見、課題解決の手法を学びます。また、プロジェクト管理、知的財産管理、地域イノベーション学により、DX化を推進できる実行力を修得できます。

スキルアップした主な能力、知識

(受講生アンケートより)

- ✓ データ解析能力
- ✓ 地域課題に対する意識
- ✓ 課題発見能力
- ✓ 俯瞰的・大局的な視野
- ✓ 実践的問題解決能力
- ✓ プログラム開発能力
- ✓ プレゼン能力
- ✓ ビジネスチャット活用能力
- ✓ その他ITに関する知識等

受講生の声

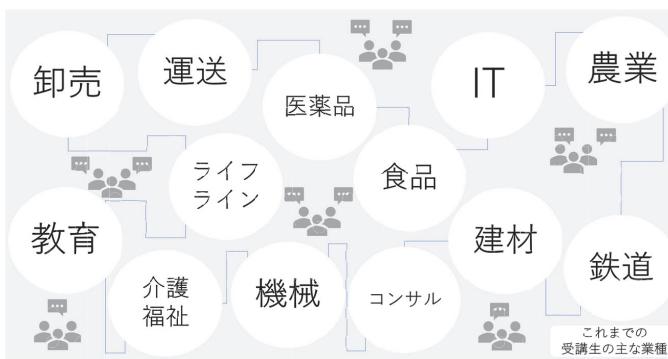
異業種の方とのグループワークによって、新しい考え方や価値観が得られた

修得した知識で自社のデータを使ったダッシュボードを作成し、実用化している

修得したBI知識を社内で教育し、人材育成により活用の輪を広げている

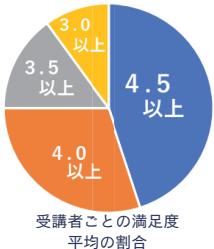
受講生同士の輪も広がり、修了後もネットワークが繋がっている

多様な業種の受講生による交流



受講者満足度（5点満点）等

受講者全体の
満足度平均
4.3



講義ごとに満足度を確認・双方向性を整え、フォローアップする体制を確保

DX人材育成プログラムにおける講師紹介（2024年度実績）

三重大学大学院地域イノベーション学研究科 (プロジェクトマネジメント教員)



西村訓弘（教授・特命副学長、内閣府戦略的イノベーション創造プログラムプログラムディレクター等を兼任）



加藤貴也（准教授・学長補佐）



狩野幹人（准教授・学長補佐）



八神寿徳（准教授）

株式会社EBILAB



小田島春樹
(代表取締役社長)



常盤木龍治
(取締役ファウンダーCSO
CTO エバンジェリスト)



堤庸輔（CIO）

日本マイクロソフト株式会社



岡田義史
(インダストリーテクノロジーストラテジスト)

株式会社エスマット



林英俊（代表取締役 共同創業者）

2025年度DX人材育成プログラム申込方法

2025年2月頃から受講生募集開始（定員20名）

募集についてはホームページでお知らせします

- ※本講座では、受講生の効率的な学修を促進するため、PC等に関する基本的な操作ができる方を対象としております
- ※Windows自体の操作・Excel操作・Teams等のSNSやメール操作などのサポートはできかねることをご了承ください
- ※基本的な操作に不慣れな場合、受講いただく方に効率的な講義をご提供できないことが想定されますので、ご理解とご協力ををお願いいたします
- ※取り扱う情報に対する秘密保持事項に同意・誓約していただく必要があります
- ※所属組織のセキュリティ対応をご確認いただき、センターが提供するMicrosoft 365 (Teams・SharePoint等)・LMSが使用できる環境をご準備ください
- ※PCの貸出が必要な方は事前にご連絡ください
- ※修了要件などの判定や教育内容の改善のための受講アンケートにご協力いただきます

リカレント教育センターの
ウェブページに受講生の声や
インタビューが更に詳しく
掲載されています

